# 準備/基礎知識

各部の名称	. 1-2
基本ボタン操作	1-3
スタイルについて	1-7
タッチパネルについて	1-10
タッチパネルの使いかた	1-10
フリック操作	1-11
ソフトボタン表示とタッチ操作	1-11
タッチボタン	1-12
各種画面の基本操作	1-13
操作の取り消しかた、待受画面への	
戻りかた	1-16
ニューロポインターについて	1-17
ニューロポインターの使いかた	1-17
ディスプレイについて	1-18
ディスプレイの見かた	1-18
モバイルウィジェットの表示と操作	1-19
USIMカードのお取り扱い	1-21
USIMカードをご利用になる前に	1-21
USIMカードについてのその他のご注意	1-21
USIMカードの暗証番号について	1-22
USIMカードを取り付ける/取り外す	1-23

電池パックと充電器のお取り扱い	1-24
電池パックと充電器をご利用になる前に…	1-24
電池パックを取り付ける/取り外す	1-24
電池パックを充電する	1-26
電源ON/OFF	1-29
電源を入れる	1-29
電源を切る	1-30
マナーについて	1-31
マナーモードを利用する	1-31
暗証番号について	1-32
端末暗証番号	1-32
交換機用暗証番号	1-32
発着信規制用暗証番号	1-32
その他の基礎知識	1-33
電池残量を確認する	1-33
自分の電話番号を確認する	1-34
在圏状態を確認する	1-34
ステレオイヤホン変換ケーブル	1-34
WLANを利用する	1-35
ECOモードを利用する	1-36



**1**-1



1

準備/基礎知識

		1 レシーバー(受話口)/ステ	レオスピーカー※1
	יר <u>ז</u> יוו	2 ディスプレイ/タッチパネル	
		3 内側カメラ	
		4 充電ランプ	
	24	5 照度センサー	
	1	6 マルチセレクターボタン	◉+◈*²
	25	ニューロポインターボタン	
		7 メールボタン	≥/*2
26		8 Yahoo!ケータイボタン	¥/ *2
		9 メニューボタン	MENU *2
		10 ショートカットボタン	<del>ه</del> *2
		11 開始ボタン	∕∕*2
		<b>12</b> 戻る(クリア)ボタン	CLEAR *2
9		13 電源/終了ボタン	<b>~</b> *2
		14 ダイヤルボタン	0~9*2
		<b>15</b> *ボタン	<u></u> * <sup>∞2</sup>
	ItBank	16 #/マナーボタン	<b>#</b> *2
		17 送話口/マイク	
		18 ストラップホール	
17 18		19 充電端子	
		20 テレビアンテナ	
19		21 音量大/マナーボタン	
		<b>22</b> 音量小/WLANボタン	
		23 カメラ/LOCKボタン	PLOCK *2
		24 着信イルミネーション	
		<b>25</b> 内蔵アンテナ <sup>※3</sup>	
		26 ライト	

27 外側カメラ



28 赤外線ポート

29 撮影認識ランプ

- 30 FeliCaマーク
- 31 電池カバー
- 32 外部接続端子

#### 33 メモリカードスロット

- ※1 本機はレシーバー(受話口)とスピーカーが兼用のため、着信音やアラーム音が耳の近くで鳴動する恐れがあります。着信、通話終了時には十分にご注意ください。
- ※2 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。
- ※3 アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるベくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。また、アンテナ部にシールなどを貼らないようにしてください。

## 基本ボタン操作

#### ●待受画面での操作(コミュニケーションスタイル/シェアスタイル)

No.	表記	ボタン名	動作
6	$\odot$	マルチセレク ター上ボタン	<ul> <li>・ 待受ウィジェット操作画面を表示し、 ウィジェットコンテンツを選択でき る状態にします。</li> <li>・ [長押し] S!速報ニュース一覧を表示 します。</li> </ul>
	$\bigcirc$	マルチセレク ター下ボタン	<ul> <li>電話帳検索メニューを表示します。</li> </ul>
	$\odot$	マルチセレク ター左ボタン	<ul> <li>・着信履歴を表示します。</li> <li>・[長押し]受信アドレス一覧を表示します。</li> </ul>
	0	マルチセレク ター右ボタン	<ul> <li>・ リダイヤルを表示します。</li> <li>・ [長押し] 送信アドレス一覧を表示します。</li> </ul>
	۲	マルチセレク ター中央ボタン (ニューロポイ ンターボタン)	<ul> <li>・デスクトップアイコンを選択できる 状態にします。</li> <li>・スライドさせると、ニューロポイン ターのポインター「♪」が表示され ます。</li> <li>・[長押し] WLAN 機能が「ON」の場 合、設定済みのアクセスポイントを検 索して接続します(P.13-15)。</li> </ul>

$\mathbf{M}$	
	📐 各部の名称

No.	表記	ボタン名	動作	No.	表記	ボタン名	動作
7	Ø	メールボタン	・ メールメニューを表示します。 ・ [長押し]新規S!メールを作成します。	14	1	ダイヤル ボタン	<ul> <li>         ・         [長押し] GPS機能を利用し、現在地 を確認します。     </li> </ul>
8	¥!	Yahoo!ケータ イボタン	<ul> <li>Yahoo!ケータイに接続します。</li> <li>[長押し] Yahoo!メニューを表示しま</li> </ul>		3		<ul> <li>         ・[長押し] ICカードロックを設定/解 除します。     </li> </ul>
9	MENU	メニューボタン	g。 ・メインメニューを表示します。		5		<ul> <li>         ・         [長押し] ECOモードを設定/解除します。     </li> </ul>
10		ショートカット	<ul> <li>ボタンに割り当てられている機能を</li> </ul>		7		<ul> <li>・[長押し] 文字の書体、太さ、サイズ を設定します。</li> </ul>
		M.9.2	ビ動します。 ・ [長押し] WLAN機能のON/OFFを 切り替えます。		8		・ [長押し] プライバシーアングルの ON/OFFを切り替えます。
11	$\checkmark$	開始ボタン	・ともでん画面を表示します。		0		・ [長押し]「+」を入力します。
12	CLEAR	戻る (クリア) ボタン	・簡易留守録を再生します。 ・[長押し]簡易留守録を設定/解除し	16	#	#/マナー ボタン	・ [長押し] マナーモードを設定/解除 します。
			ます。	21	▲ <sub>マナ-</sub>	音量大/	・ 受話音量を上げます。
13	1	電源/終了 ボタン	・[長押し]電源をON/OFFします。			マナーボタン	・ [長押し] マナーモードを設定/解除 します。
				22	Julan	音量小/ WLAN ボタン	<ul> <li>・ 受話音量を下げます。</li> <li>・ [長押し] WLAN機能のON / OFFを 切り替えます。</li> </ul>
				23	PLOCK	カメラ/ LOCKボタン	<ul> <li>・[長押し] カメラをフォトモードで起動します。</li> </ul>

1 準備/基礎知識

**1**-4



●待受画面での操作(タッチスタイル)

No.	表記	ボタン名	動作
21	▲ <sub>マナ-</sub>	音量大/ マナーボタン	<ul> <li>タッチメニューを表示します。</li> </ul>
22	ULAN	音量小/ WLAN ボタン	<ul> <li>不在着信、新着メールの内容読み上げ を行います。不在着信/新着メールが ない場合は、時計を表示して、時刻を 読み上げます。</li> <li>[長押し]WLAN機能のON/OFFを 切り替えます。</li> </ul>
23	DLOCK	カメラ/ LOCKボタン	<ul> <li>・キー操作ロックを設定します。</li> <li>・[長押し]カメラをフォトモードで起動します。</li> </ul>

## ●音声通話中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6	٢	マルチセレク ター上ボタン	<ul> <li>電話帳グループ検索メニューを表示します。</li> <li>[長押し]受話音量を連続的に上げます。</li> </ul>
	$\bigcirc$	マルチセレク ター下ボタン	<ul> <li>・電話帳行検索メニューを表示します。</li> <li>・[長押し]受話音量を連続的に下げます。</li> </ul>

No.	表記	ボタン名	動作
6	$\odot$	マルチセレク ター左ボタン	・ 着信履歴を表示します。
	$\bigcirc$	マルチセレク ター右ボタン	・リダイヤルを表示します。
7		メールボタン	<ul> <li>ハンズフリーの ON / OFF を切り替 えます。</li> </ul>
8	¥7	Yahoo!ケータ イボタン	<ul> <li>ハイパークリアボイスの強め/OFF/ ふつうを切り替えます。</li> </ul>
9	MENU	メニューボタン	・ タスク切替画面を表示します。
10	R	ショートカット ボタン	・ 機能メニューを表示します。
12	CLEAR	戻る (クリア) ボタン	・ 通話を保留します。
13	1	電源/終了 ボタン	・ 電話を切ります。 ・ [長押し] 電源をOFF します。
16	#	#∕マナー ボタン	・ [長押し] マナーモードを設定/解除 します。
21	• <sub>77-</sub>	音量大/ マナーボタン	・ 受話音量を上げます。
22		音量小/ WLANボタン	<ul><li>・受話音量を下げます。</li><li>・[長押し] 相手の声を録音します。</li></ul>

準備/基礎知識



• <b>x</b>	●又字人力中の操作				No.	表記	ボタン名	動作
No.	表記	ボタン名	動作		12	CLEAR	戻る (クリア)	・ カーソルの右側の1文字が削除されます。
6	$\bigcirc$	マルチセレク ター下ボタン	<ul> <li>・ 改行マーク「↓」を挿入します (文末にカーソルがあるとき)。</li> </ul>	テマーク「↓」を挿入します 末にカーソルがあるとき)。			ボタン	<ul> <li>カーソルの右側に文字がないときは、 カーソルの左側の1文字が削除され ます。</li> </ul>
	0	マルチセレク ター右ボタン	<ul> <li>スペースを入力します (文末にカーソルがあるとき)。</li> </ul>					• [長押し] カーソルの右側のすべての 文字が削除されます。
7		メールボタン	<ul> <li>・ 文字種を切り替えます(かな方式/ T9方式で文字入力中のとき)。</li> <li>全角/半角を切り替えます(2タッチ)</li> </ul>					<ul> <li>         ・         ・         し長押し         ・         カーソルの石側に文字がな いときは、すべての文字が削除されま す。     </li> </ul>
			方式で文字入力中のとき)。 ・ [長押し] 文字入力方式を切り替えます (かな方式/2タッチ方式/T9方式 で文字入力中のとき)。		15	×	*ボタン	<ul> <li>濁点/半濁点を入力します(かな方式/ T9方式/2タッチ方式で入力中のと き)。</li> <li>大文字/小文字を切り替えます(かな)</li> </ul>
8	¥!	Yahoo!ケータ イボタン	<ul> <li>・ 絵文字/記号に切り替えます。</li> <li>・ [長押し] カテゴリ別のマイ絵文字入 カ画面を表示します (メールの本文を)</li> </ul>	。 会文字入 )本文を				方式/2タッチ方式で入力中のとき)。 ・ 改行マーク「↓」を挿入します。 ・ [長押し] 範囲選択を行います。
			入力中のとき)。		16	#	#/マナー	<ul> <li>Shift / CapsLock / 小文字の入力モー</li> </ul>
11		開始ボタン	<ul> <li>前の読みに戻します(かな方式で文字 入力中のとき)。</li> <li>[長押し]文字の変換/貼り付け/切り取りなどの操作を1つ前の状態に 戻します。</li> </ul>					<ul> <li>トをしり替えま9 (19万式ご央又人力中のとき)。</li> <li>・[長押し] コピーまたは切り取りした文字を貼り付けます。</li> </ul>

準備/基礎知

**1**-6



## スタイルについて

本機には3つのスタイルがあります。スタイルごとに専用のメニュー画面が用意されています(P.2-2~P.2-4)。



## スタイルを切り替える

ディスプレイを回転させてスタイルを変更させることができます。



#### 注意

スタイルを切り替えるときは、ディスプレイへ必要以上に力を加えないようにしてください。ディスプレイを強く押したまま回転させると、本機に傷が付いたり、破損する恐れがあります。また、指や手のひら、ストラップなどをはさまないようご注意ください。けがなどの事故や破損の原因となります。

## 各スタイルに対応する機能

機能によっては、スタイルを切り替えると横全画面表示や横2画面 表示に切り替わり、快適に操作することができます。

● 各機能の呼び出しかたは、P.2-2を参照してください。

スタイル	画面表示	対応している機能
コミュニケー ションスタイル	縦画面表示	すべての機能
シェアスタイル	横全画面表示	待受画面、PCサイトブラウザ、 カメラ、TV、マイピクチャ、ムー ビー
	横2画面表示	メール (受信メール閲覧、メール 作成のみ) 、Yahoo!ケータイ、 TV、その他メニュー画面
タッチスタイル	縦画面表示	待受画面、メール (受信メール閲 覧、新着メール 受信のみ)、 Yahoo!ケータイ、PCサイトブ ラウザ、電話、ミュージックプ レーヤー、その他メニュー画面
	横全画面表示	カメラ、TV、マイピクチャ、ムー ビー、クイックアルバム、ミュー ジックプレーヤー(ムービーの み)

#### ●横2画面表示について

左右に画面を分割して、2つの画面を表示することができます。

#### <メール機能の場合>



#### 注意

 異なる機能を同時に2画面表示させることはできません。ただし、 テレビ視聴中にメール機能を起動すると自動的にサブ画面にテ レビが表示されます。

#### 補足

- タッチスタイルでは、対応している機能の中でも以下の操作は利用できません。
- 文字入力
- ウィジェットの貼り付け/移動
- ウィジェットコンテンツの操作
- ・待受画面の下部に表示されるS!速報ニュースのテロップは、タッチ操作に対応していません。



## 🕜 もっと使いこなそう



#### タッチパネルに関する設定

- スタイルごとのタッチパネルの利用について設定する
- タッチ操作時のバイブレータの動作について設定する

(P.14-41)

#### シェアスタイルに関する設定

- 待受画面の画像を設定する
- 待受画面にカレンダーを表示する
- 画像のランダム表示を待受画面に設定する
- メイン時計の表示サイズを設定する

(>P.14-42)

#### スタイル変更に関する設定

- スタイルを切り替えたときに自動的に電話に出るかどうかを設定 する
- スタイルを切り替えたときに鳴る音を設定する
- スタイルチェンジ連動イルミネーションの点滅色を設定する

(**P**.14-43)

## タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルになっています。指で直接画面 に触れて項目を選択したり、画面上をなぞってスクロールするなど のさまざまな操作ができます。

- ディスプレイ消灯時はタッチパネルを利用できませんので、本機を閉じたまま操作するときはサイドボタンを押して、ディスプレイのバックライトを点灯させてください。
- ●本機を開いているときは、タッチ操作とボタン操作を同時に行う ことができます。ただし、機能によってはボタン操作のみ有効な 場合があります(例:文字入力、電卓など)。
- 確認音やバイブレータ、スタイルごとのタッチパネルの利用については設定を変更できます(P.14-15、P.14-41)。

	タップ 項目を選択や実行するときは、アイコン、 タッチボタン、反転表示された項目を指で軽 く触れて離します。
ł	ドラッグ 画面をスクロールするときや音量調節など をするときは、項目やアイコンに触れながら 上下や左右に指をスライドさせます。



#### 注意

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先が尖ったもの(つめ/ボールペン/ピンなど)を 押し付けないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。
   また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 手袋をしたままでの操作
- つめ先での操作
- 異物を操作面に乗せたままでの操作
- 市販の保護シートやシールなどを貼っての操作



## フリック操作

タッチスタイルの待受画面で上下左右にフリックすると、各方向に 対応した機能が使用できます。



## ソフトボタン表示とタッチ操作

画面下には 図、 (●、 (▼)、 (一)、 (一)に対応するソフトボタンと (③) に対応する方向アイコンが表示されます。これらはタッチ操作を行うことができます。



1	タップすると、その機能が実行されます。
2	表示されているときは、表示されている方向にタッチ操作がで きます。Flash®を使用した画面など、表示されていなくても操 作できる場合もあります。
3	表示されているときは、ニューロポインターが利用できます。 ニューロポインターが利用できる画面ではタッチ操作もできま す。

#### 補足

・ソフトボタンの使いかたについてはP.2-2を参照してください。

## タッチボタン

タッチスタイル時には画面下部にアイコン 表示のタッチボタンが表示され、タッチ操作 ができます。



 ● タッチボタンは以下の機能を利用中に表示されます。
 タッチメニュー、受信メール画面、 Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ、

TV \*\*<sup>1</sup>、ムービー\*\*<sup>1</sup>、マイピクチャ、 ミュージックプレーヤー、音声通話、ダ イヤル入力画面、電話帳、リダイヤル、発 信履歴\*<sup>2</sup>、着信履歴、ともでん

※1 タッチボタンは各一覧画面で表示されます。

ж2	発信履歴はコミュニケーションスタイ
	ルから起動した場合に利用できます。

アイコン	機能
確定	操作を確定する
中止	起動中の機能を中止する
戻る	起動元に戻る 一覧画面を閉じる
表示 切替	表示形式の切り替え
←	前に移動する
<b>→</b>	次に移動する
<b>←</b> 戻る	前に戻る
→進む	次に進む
パレット	パレットを開く
パレット	パレットを閉じる

アイコン	機能
¢⊕ ¢⊕	タッチボタンの表示を切り 替える
開<	項目を開く
終了	機能を終了する
-	通話を終了する
~	通話を受ける 通話を開始する
	TVコールを開始する
応答保留 ( <b></b> )	応答保留にする
保留	通話中保留にする
Off	ハイパークリアボイス (OFF)
<b>の</b> 強め	ハイパークリアボイス (強め)
<b>の</b> ふつう	ハイパークリアボイス (ふつう)



アイコン	機能
代替 画像	代替画像でTV コールに出 る
送出	ポーズダイヤルを送出する
消去	音声通話終了時の確認画面 を消去する
	データを再生する
「「」 うやうアルバム	クイックアルバムを表示す る
BGM	BGM再生する
ジャケット 選択	楽曲のジャケット画像を表 示する
∎• 😵	本機からBluetooth <sup>®</sup> 機器 に切り替える
•0	Bluetooth <sup>®</sup> 機器から本機 に切り替える

#### 補足

 タッチボタンが表示されていない画面で もタッチ操作は可能ですが、コミュニ ケーションスタイルまたはシェアスタイ ルでのご利用をおすすめします。

## 各種画面の基本操作

タッチパネルによる基本操作について説明 します。

## 項目を選択する

①項目をタップする



## カーソルを移動する

①上下の方向にドラッグする



## 画面を切り替える

項目が複数ページにわたる画面や前/次の 項目がある画面ではすばやくフリックする と前/次の内容を表示できます。





準備



## スクロールバーを操作する

ミュージック、マイピクチャ、ムービー、テ レビのフォルダー覧画面やファイルー覧画 面では、スクロールバーによる操作ができま す。

 スクロールバーを上下方向にド ラッグする



■をタップすると先頭の項目へ、■を タップすると最後の項目へ移動します。

## 画面/画像を拡大(縮小)する

PCサイトブラウザ画面などの拡大/縮小が できます。マイピクチャ画面やクイックアル バム画面では閲覧中の画像の拡大/縮小が できます。

## 拡大したい場所をピンチアウト する



縮小 ▲ ♥ 拡大



■縮小する 縮小したい場所をピンチインする

## タブを選択する

イリタブをタップし、反転表示(選
 水状態)にする



## ロックを解除する

キー操作ロックを解除するには画面下のス クロールバーをドラッグしたり、アイコンを タップして操作します。



端末暗証番号なし に設定中



端末暗証番号あり に設定中

#### 補足

 キー操作ロックについては P.4-5 を参照 してください。

#### 端末暗証番号の入力

各種操作用の端末暗証番号入力時にはパ レットの数字をタップします。

#### 1 4~8桁の端末暗証番号をタッ プし をタップする

入力した端末暗証番号は「●」で表示されます。正しい端末暗証番号を入力するとロック解除や機能の詳細画面が表示されます。■● をタップすると1文字ごとに消すことができます。



#### 補足

端末暗証番号を間違えた場合、番号が違うことを通知するメッセージが表示されます。もう一度操作をやり直してください。

#### ダイレクト操作アイコンを利用 する

画面左右に配置されるアイコンをタッブす ることで操作ができます。起動中の機能の状 況に応じて表示されるアイコンは変わりま す。ダイレクト操作アイコンはカメラ起動中 (P.7-4)、マイピクチャ画面表示中(P.12-4)に利用できます。



マイピクチャ画面(タッチスタイル)

## パレットを利用する

画面上またはタッチボタンをタップするだ けで設定や調整を行うためのボタンをまと めたパレットが表示されます。カメラ起動中 (P.7-7、P.7-10)、テレビ視聴中(P.8-7)、 ミュージックプレーヤー起動中(P.9-6)、 ムービープレーヤー起動中(P.9-6)、音声 電話着信中(P.3-5) / TVコール着信中 (P.3-11)、Yahoo!ケータイ中(P.6-4)、 PCサイトブラウザ中(P.6-8)に利用でき ます。



準備

## 操作の取り消しかた、待受 画面への戻りかた

間違ってメニュー項目を選択した場合など、 直前の操作を取り消したいときには、 タップします。

現在起動している機能を終了し、待受画面に 戻りたいときは、
をタップします。表示 されている画面状況や機能によっては、戻り 先が異なることもあります。

#### 注意

マルチタスク(P.2-11)などで複数機能を起動している場合にでをタップすると、起動しているすべての機能が終了します。現在の機能のみを終了するにはをタップしてください。Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ使用中にでをタップした場合は、Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザのみを終了します。

ニューロポインターについて

## ニューロポインターの使 いかた

ニューロポインターボタンをスライドして ニューロポインターを移動させると、アイコ ンや項目をすばやく選択することができま す。また、一覧画面や機能メニューなど、表 示している画面が複数のページにまたがる 場合は、ニューロポインターを使って前後の ページを切り替えることができます。

●待受画面または画面の最下段に「▼」が 表示されているときにニューロポイン ターボタンをスライドすると、ポイン ター「▶」が表示されます。

## ニューロポインターで前後の画 面を切り替える

- ●をスライドし、「▲」を表示 させる ⇒移動範囲の一番下に移 動する \_\_
  - ポインターが「▲▼」に変わります。



■一番上に移動した場合 ポインターが「▲■」に変わります。

## 2●を押す

次(前)のページが表示されます。

#### ニューロポインターで画面をス クロールする

以下の画面を表示中に、ニューロポインター で画面をスクロールさせることができます。

- Yahoo! ケータイや PC サイトブラウザで サイト表示中(P.6-3、P.6-6)
- ●マイピクチャ画面表示中(P.12-3)
- PDF画面表示中(P.12-5)
- ●その他ドキュメント画面表示中(P.12-5)

#### 補足

- 横2画面表示のサブ画面ではニューロポ インターを利用できません。
- PDF 画面/ドキュメント画面表示中は、
   「」」が「」」に変わり、「 1」などが 表示され、スライドさせた方向にスク ロールができるようになります。



#### 🖊 設定

- ニューロポインターに関する設定
- ニューロポインターの表示を設定する
- ニューロポインターの速度を簡易設定する
- ニューロポインターの速度を詳細設定する
- ニューロポインターの速度をリセットする
- ニューロポインターのスライド範囲を調 整する
- ニューロポインターのスライド範囲をリ セットする
- ニューロポインターのアイコンデザイン を設定する

(**P**.14-41)

準備





## ディスプレイについて

- 18 💂 : テレビ予約録画中
- 19 🛅:留守番電話の伝言メッセージあり
  - ■:簡易留守録が「ON」
    - 🚽 : 音声電話 1 件以上あり
    - 🐚 : TV コール 1 件以上あり
    - 器:音声電話/TVコールがともに1 件以上あり
  - - 2回、自動音声メモル「件以上のり ・第日回向急」に自動立志メエポした
  - :簡易留守録と自動音声メモがともに
     [ON]
    - 2Ⅰ:音声電話1件以上あり
    - 器:TVコール1件以上あり
    - 髱:自動音声メモ1件以上あり
    - 記:音声電話/TVコールがともに1
       件以上あり
    - 21:音声電話/自動音声メモがとも に1件以上あり
    - IVコール/自動音声メモがとも
       に1件以上あり
    - 器:音声電話/TVコール/自動音声
      - メモがすべて 1 件以上あり
- 20 () ECOモード
  - 🖞 :プライバシーアングルが「ON」
    - (ECOモード中の場合は 🗟)

- (1) 🚰 :キー操作ロック設定中
  - (「クローズ時」/「タイマー」/「ロッ クキー」のいずれかが「ON」に設定 されている場合)

#### 補足

アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
 ●● 「設定」 ●● ● 「ディスブレイ」
 ●● ● 「表示アイコン説明」 ●●

## モバイルウィジェットの 表示と操作

本機は、モバイルウィジェットに対応してい ます。モバイルウィジェットとは、ウィ ジェットコンテンツと呼ばれるアプリケー ションを待受画面から簡単に利用すること ができる機能です。

● モバイルウィジェットについては、
 P.10-2を参照してください。



-ウィジェットコン テンツを表示

ポインターでウィ ジェットコンテン ツを選択して 使 押すと、ウィジェッ トコンテンツが起 動します。

待受ウィジェット 操作画面 1

準備

ディスプレイについて

## 注意

 ・待受画面に Flash<sup>®</sup>を設定している場合、 ウィジェットコンテンツを表示すると、 Flash<sup>®</sup>が停止します。Flash<sup>®</sup>を動作させるには、モバイルウィジェットの「待受表示設定」(P.14-37)を「表示しない」にしてください。

#### 補足

タッチスタイルの待受画面では、ウィジェットコンテンツを直接タップして起動することができます。





#### 画面デザインー括変更に関する設定

- 画面デザインを一括で設定する
- スタイルモードの初期値を確認する
- タイトルを編集する
- 現在の画面デザインをお気に入りに登録 する
- お気に入りの画面デザインの各項目を変 更する
- お気に入りの設定内容を消去する

(**P.14-4**)

#### 画面表示に関する設定

- 待受画面の画像を設定する
- 待受画面にカレンダーを表示する
- 画像のランダム表示を待受画面に設定する
- ディスプレイのデザインを設定する
- 電池/アンテナアイコンのパターンを設 定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 周りから画面が見えないようにする
- 画面切り替え時の効果を設定する
- ディスプレイの表示画質モードを設定す

る

(P.14-5)

#### 照明に関する設定

- バックライトと省電力モードの動作を設 定する
- バックライトの設定をする

(**P**.14-8)

#### アイコンに関する設定

 待受画面のアイコンを選択できるように する

(**P**.14-11)

## USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIM カード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機 のご利用にはUSIMカードが必要です。

- ●USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIM カードに保存したデータは、他の USIM カード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIM カードの取り付け/取り外しには、必要以上に力を入れな いようにしてください。
- ●他のICカードリーダー/ライターなどにUSIMカードを挿入して 使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますの で、ご注意ください。
- 使用中、USIM カードが温かくなることがありますが、異常では ありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIM カードの詳細については、USIM カードに添付されている 説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。 故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
   故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ●ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないで ください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布 (めがね拭きなど) で拭いてください。
- USIM カードはソフトバンク指定のものを使用してください。指 定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

## USIMカードについてのその他のご注意

1 準備/基礎知識

- ●USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- ●お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリ サイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- ●お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。 万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話(USIM カード挿入済み)を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手 続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先 (P.15-60)までご連絡ください。
- ●本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体やメモリカードに保存したS!アプリ、動画などのファイルや画面メモなどがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie / キャッシュが消去されます。



## USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番 号があります。

## PIN1コード

- 第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4~8 桁の暗証番号です。
- ●お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN1 コードは変更できます (P.4-2)。
- ●「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIMカードを 本機に取り付けたり電源を入れたりするたびにPIN1コードの入力 が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

## PIN2コード

積算料金の自動リセットや、通話料金の上限などを設定する際に入 力します。

●お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

● PIN2 コードは変更できます (P.4-2)。

## PINロック解除コード (PUKコード)

間違ったPIN1コードまたはPIN2コードを3回連続して入力する と、現在のPIN1コードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機 能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。 PINロックは「PINロック解除コード (PUKコード)」を入力するこ とにより解除できます。

● PINロック解除コード (PUKコード) については、お問い合わせ 先 (P.15-60) までご連絡ください。

#### 注意

- PIN1コードを3回間違えた状態でさらに、PINロック解除コード (PUKコード)を10回連続して間違えると、USIMカードがロッ クされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2 コードを3回間違えた状態でさらに、PIN ロック解除コード(PUK コード)を10回連続して間違えると、PIN2 コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード(PUKコード)はメモに控えるなどして、 お忘れにならないようにご注意ください。
- USIM カードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先(P.15-60)までご連絡ください。

## USIMカードを取り付ける/取り外す

USIMカードを取り付けるまたは取り外す前に、「電池パックを取り 付ける/取り外す」(P.1-24)を参照し、電池カバーおよび電池パッ クを取り外してください。

## 取り付ける

USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のよう な向きでUSIMカード挿入口に差し込む



2 USIMカードが固定されるまで奥に差し込む





## 電池パックと充電器をご利用になる前に

- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(P.15-60)までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先(P.15-60)までご連絡ください。
- ●電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池 パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。
- ●電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を ご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な 貴重な資源です。不要になった電池パック は、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子に テープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか 最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちくださ い。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その 条例に基づいて廃棄してください。

## 電池パックを取り付ける/取り外す

●電池パックを取り付ける際は、取り付ける方向に注意し、正しく 取り付けてください。

#### 取り付ける

1電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へ スライドさせ、電池カバーを取り外す



2 電池パックを③の方向に押し付けながら④の方向へ「カチッ」と音がするまで、はめ込む



準備

電池カバー裏側の4個のツメを本体の溝に合わせ、 ⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさ せ、「カチッ」と音がするまで押し込む



#### 注意

電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

## 取り外す

● 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

- ①電池パックの取り付け時と同様の手順で、電池カ バーを取り外す
- 2電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら② の方向へ持ち上げて取り外す



## 電池パックを充電する

## ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」 をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記して います。



- ①本機の外部接続端子の端子キャップを開ける
- 2 外部接続端子にACアダプタのコネクターを水平に 差し込む
- ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む 充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプ が消灯すると、充電は終了です。
- ④充電が終わったら、リリースボタンを押しながら ACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く

SACアダプタのプラグをコンセントから抜く

⑥本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる

## 卓上ホルダー(オプション品)を利用して充電する



## ACアダプタのコネクターを卓上ホルダー背面の端子 に水平に差し込む

- 🕗 AC アダプタのプラグをコンセントに差し込む
- ら
  卓上ホルダーを押さえながら、本機を矢印の方向にしつかりと取り付ける

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプ が消灯すると、充電は終了です。

④充電が終わったら、卓上ホルダーを押さえながら、 矢印の方向へ持ち上げる

#### 注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
- ・本機の充電ランプおよびディスプレイの「目」が消灯し、「充電 器異常 充電を中止してください」などと表示された場合は、本 機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてか ら充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、AC アダプタの異常や故障、指定品以外を使用していることなどが考 えられますので、お問い合わせ先(P.15-60)までご連絡くださ い。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「 金」が点滅している ときは、温度監視中のため充電可能温度になるまで充電はできま せん。

## 🕐 もっと使いこなそう



照明に関する設定

• 充電時のバックライト動作を設定する

(>P.14-8)

- 音に関する設定
- 充電の開始/終了時に確認音が鳴るように設定する

(**P.14-15**)



## 電源を入れる

●電源を入れる前に、USIMカードが正しく 取り付けられていることを確認してくだ さい。

1 - (長押し)

電源が入ると、待受画面が表示されます。



#### 補足

 USIM カードを差し替えたときは、電源 を入れたあと4~8桁の端末暗証番号を 入力する必要があります。誤った端末暗 証番号を5回入力した場合は、電源が切 れます(再度電源を入れることは可能で す)。

#### ●はじめて電源を入れたとき(初期設定)

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れ たときは、時計・端末暗証番号・文字サ イズ・ボタン確認音・ニューロポインター の設定/変更を行うことができます。

## ┨初期設定画面で「YES」 ⇒●▶

- ▶自動で日時を設定する場合 「自動」 ⇒ ● ⇒ タイムゾーンを選択 ⇒ ●
- ▶手動で日時を入力する場合 「手動(時刻入力)」 ☆● ☆ タイム ゾーンを選択 ☆● ☆ 日時を入力 ☆●
- 2端末暗証番号「9999」を入力
   ⇒● ⇒新しい端末暗証番号を入
   カ⇒● ⇒「YES」 ⇒●

#### ら 文字サイズを選択 ⇒●

「個別設定」を選択した場合は、各種画 面ごとに文字サイズを設定します (P.14-6)。

## (4) ボタン確認音設定画面で

「ON」 ∕ 「OFF」 ⇒●

#### 5 ニューロポインターの移動速度 を選択 ⇒●

#### 補足

- ・すべての機能を設定すると、次回から初 期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」
   に設定されています。

#### ●ネットワーク自動調整について

#### 補足

- ネットワーク自動調整をすると、メール やインターネットなどのネットワーク接 続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
  - 「設定」 ● 「アプリケーション通信設定」 ● 「ネットワーク自
  - 動調整」 ➡● ➡ 「YES」 ➡●

準備



## 電源を切る

(長押し)
 電源が切れます。

## 🕐 もっと使いこなそう



#### 時計に関する設定

- メイン時計の表示方法を設定する
- メイン時計の表示サイズを設定する
- メイン時計の文字色を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択して表示 する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する
- サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を 表示する

(**P**.14-2)

#### 自動電源ON/OFFに関する設定

 自動的に電源が入るようにする/切れる ようにする

(**>** P.14-3)

#### 画面表示に関する設定

- 電源を入れたときに表示される画像を設 定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字のフォントを設定する

- 文字の太さを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する (> P.14-5)

#### 音に関する設定

 ボタンを押したときに音が鳴らないよう にする

#### (**P**.14-15)

#### ニューロポインターに関する設定

- ニューロポインターの表示を設定する
- ニューロポインターの速度を簡易設定する
- ニューロポインターの速度を詳細設定する
- ニューロポインターの速度をリセットする
- ニューロポインターのスライド範囲を調 整する
- ニューロポインターのスライド範囲をリ セットする
- ニューロポインターのアイコンデザイン を設定する

#### (**P**.14-41)

- お買い上げ時の状態に戻す操作
- 各機能の設定内容をお買い上げ時の状態
   に戻す
- 登録されているデータを削除して本機を お買い上げ時の状態に戻す

(**P**.14-47)



携帯電話をお使いになるときは、周囲への気 配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の 人たちの迷惑にならないように電源をお 切りください。
- ●レストランやホテルのロビーなどの静か な場所では、周囲の人たちの迷惑になら ないように気を付けてください。
- ●新幹線や電車の中などでは、車内のアナ ウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所 で使用してください。

マナーモードを利用する

他のかたの迷惑にならないよう、本機から音 が出ないようにします。

## 1 (長押し)

#### 注意

- マナーモード設定中の動作をバイブレー タでお知らせするように設定した場合 は、着信時の振動で本機が火気(ストー ブなど)に近づいたり、机から落ちない ようご注意ください。
- 通話中にマナーモードの設定/解除をすると、相手側の受話口で「ピー」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。



#### 🗡 設定

#### マナーモードに関する設定

- マナーモードを変更する
- オリジナルマナーモードを設定する
- 自動的にマナーモードになる時刻を設定 する
- 自動的にマナーモードを解除する時刻を 設定する
- 自動的にマナーモードを起動/解除する 設定をON/OFFにする

(**P**.14-13)

#### 補足

- ・ 再度(#)を長押し(1秒以上)するとマ ナーモードを解除できます。
   ・ マナーモード設定中でも、カメラの
- シャッター音は鳴ります。 ・通話中でも「#」を長押し(1秒以上)す るとマナーモードの設定/解除ができま
- す。その場合、受話口から「ピッピッ」 という音が聞こえます。
- マーを長押し(1秒以上)しても、マナー モードを設定/解除できます。

**1**-31

準備



1

準備

基礎知識

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、 交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が 必要になります。

- ●各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号は、メモに控えるなどしてお忘れにならないようお気をつけください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(P.15-60)までご連絡ください。
- ●万一暗証番号が他人に知られ悪用された 場合、その損害については、当社は一切 の責任を負いかねます。

## 端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。 お買い上げ時は「9999」に設定されていま すが、お客様ご自身で変更できます。

- ●間違った端末暗証番号を入力した場合 や、約15秒間何も入力しなかった場合 は、警告音が鳴り、警告メッセージが表 示されます。操作をやり直してください。
- ●端末暗証番号は、ソフトバンクモバイル ホームページ(http://www.softbank.jp) では操作用暗証番号と記載されていま す。

#### 注意

 マナーモード設定中や「ボタン確認音」を 「OFF」に設定している場合、警告音は鳴 りません。

## 端末暗証番号を変更する

 1 ●● ⇒ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「セキュ リティ設定」 ⇒ ● ⇒ 「端末暗証 番号変更」 ⇒ ●

2 現在の端末暗証番号を入力 ⇒●

## 交換機用暗証番号

オプションサービスを一般電話から操作す るときなどに使用します。 ご契約時に設定していただいた4桁の番号 となります。

## 発着信規制用暗証番号

発着信規制サービスを利用するときに使用 します。

ご契約時に設定していただいた4桁の番号 となります。

発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。

このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。

電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

## アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで 常時確認できます。

- ■: 電池残量は81%~100%です
- ■: 電池残量は61%~80%です
- ■: 電池残量は41%~60%です
- ■: 電池残量は21%~40%です
- ■: 電池残量は0%~20%です

電池残量を画面表示と音で確認できます。 1 ┉ ⇔ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「その他 設定」⇒●⇒「電池残量」  $\Rightarrow$ 電池残量が表示され、残量に合わせて電 池確認音が鳴ります。 「ピッピッピッピッピッ」: 電池残量は81%~100%です 「ピッピッピッピッ!: 電池残量は61%~80%です 「ピッピッピット: 電池残量は41%~60%です 「ピッピッ|: 電池残量は21%~40%です [ピッ]: 電池残量は0%~20%です

画面表示と音で確認する

#### 注意

・マナーモード設定中や「ボタン確認音」を 「OFF」に設定している場合、電池確認音 は鳴りません。

#### ●電池が切れた場合

「電池充電してください」のメッセージが 表示されて電池アラーム音が約10秒間 鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れま す。電池パックを充電してください。





## 自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を 確認します。

## 

オーナー情報が表示され、USIMカード に登録されている電話番号を確認でき ます。

#### ■ほかの情報を登録する場合

○○○端末暗証番号を入力○○○ 登録する項目を選択○○○内容を入 力○○○登録したい項目の内容を入 力したら回○

■登録内容をすべて表示する場合

☆ @ ☆ 「全データ表示」 ☆ ● ☆ 端 末暗証番号を入力 ☆ ● ☆ ◇ で表示切 り替え

■オーナー情報をリセットする場合

○ (引ーナー情報初期化)
 ○ (引ーナー情報初期化)
 ○ (引・)
 ○ (YES)
 ○ (○)

## 在圏状態を確認する

電話発信、パケット発信の在圏状態を確認す ることができます。

**1** ┉ ⇔ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「その他 設定」 ⇒ ● ⇒ 「在圏状態表示」 ⇒ ●

在圏状態が表示されます。

## ステレオイヤホン変換 ケーブル

ステレオイヤホン変換ケーブルを使用する と、イヤホンを接続することができます。 ステレオイヤホン変換ケーブルは付属品で す。

ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオ イヤホンを接続した場合でも、通話などモノ ラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞 こえます。また、モノラルイヤホンを接続し た場合は、ステレオ音声のうち左チャンネル のみが聞こえます。



## WLANを利用する

WLANはWireless Local Area Networkの略です。無線LANとも呼ばれます。自宅の無線LANや公衆無線LANを利用してインターネットに接続することができます。

●WLANを利用するには事前に設定を行う必要があります。設定方法についてはP.13-12を参照してください。



#### WLANを使うとインターネットをさらに快適に利用することができます。

 ・3G / GSM通信よりも高速にインターネットを利用できます。3Gサービスのエリア外でもWLANのエリア内であればインターネットを利用できます。利用シーンやネットワークの電波状態などに応じて、利用するネットワークを設定できます。
 ・WLAN 接続が可能なエリアではケータイ Wi-Fi などを利用した高速パケット通信で、サイトの閲覧や大容量コンテンツのダウンロード、 PCサイトブラウザでのサイト閲覧などがより快適に利用できます。

1 準備/基礎知識



## ECOモードを利用する

ECOモードに設定すると、ディスプレイの 明るさを抑えるなど、照明・音・画面に関す る設定が電池の消費を低減するような設定 に変更されます。



ECOモードが設定され、画面に「<sup>®</sup>」が 表示されます。

#### 注意

- ・ECOモードは、電源を切って入れ直すと 設定が解除されます。
- ・通話中にECOモードの設定/解除をすると、相手側の受話口で「ピー」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

#### 補足

- ・再度
   うを長押し(1秒以上)するとECO モードを解除できます。
- 通話中でも5を長押し(1秒以上)する とECOモードの設定/解除ができます。